

事業番号	05 11 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）				■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課				
		実施期間	S23 ～	E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp				
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係									
政策の柱	誰にでも居場所と出番がある社会をつくる								

1 現状と課題

- ・障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要
- ・2028年の全国障害者スポーツ大会の本県開催やその先の障がいの有無にかかわらず活躍する社会に向けて、パラスポーツの普及や選手の発掘・育成、競技力強化、指導者の育成、県民の応援機運の醸成が必要
- ・芸術文化活動に取り組む障がい者を支援するため、事業所等への情報提供や、相談支援体制の整備、発表機会の拡充が必要

2 事業目的

就労によりやりがいや充実感を得たり、スポーツや芸術文化活動など様々な機会を通し、生きがいや楽しみを持つなど、障がいのある人が社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、充実した人生を送ることができる社会を実現する

3 事業目的を達成するための取組

- ①工賃向上のための福祉就労の強化
- ・農福連携の推進等により就労継続支援事業所等の工賃アップの取組を支援
- ②「パラウェーブNAGANOプロジェクト」の推進
- ・障がいの有無や年齢を問わずスポーツを通じて交流できる全国最大規模の「ボッチャ競技大会」を開催
 - ・子どもたちがパラスポーツを題材にした授業で共生社会について楽しく学ぶ「パラ学」の推進
 - ・2028年全国障害者スポーツ大会開催を見据え、競技人口の拡大、トップ選手及び競技を支える人材の育成
- ③障がい者の芸術文化活動に参加する環境整備
- ・障がい者芸術文化活動支援センター（ザフメキサポートセンター）において事業所等に対する相談支援等を実施
 - ・各種作品展の開催を通して、表現活動の発表機会を確保

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	就労継続支援B型事業所の月額工賃実績	円	15,070	16,153	↗	18,500	↗	21,000	△	障がい者プラン2018作成時（H28）工賃額（15,246円）からプラン終了時（R5）まで毎年5%増を目標値として設定	
②	パラ学の累計実施クラス数	クラス	—	70	—	155	↗	230	△	R3の実績及びR4の見込みを踏まえ、パラ学の実施クラス数が年平均75～80クラスであることから3年間累計の成果目標を設定	
③	障がい者芸術に係る人材育成研修の累計参加者数	人	—	—	—	30	—	70	△	事業所等に研修に係る要望調査を行い、R4年度の実績を踏まえ毎年30～40人に参加いただけるよう成果指標を設定	

5 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		6.8
	(要求)		1,104,790		1,104,790	842,505	
R4年度	0	940,287	11,922	952,209	790,424		6.8
R3年度	0	929,088	32,805	961,893	807,099	854,807	6.8

事業番号	05 11 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	社会参加推進事業		部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	障がい者スポーツ振興事業		114,048 千円	114,708 千円	(予算案) (要求) 129,200 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	パラスポーツを通じた共生社会づくり	直接 負担金 委託	障がいの有無等にかかわらず、誰もが一緒にスポーツを楽しむ環境を整備するため、教育プログラム「パラ学」の推進やボッチャ競技大会等を開催 「パラ学」の実施数230クラス（累計）		
2	全国障害者スポーツ大会に向けた競技力向上	補助金	2028年に本県で開催される全国障害者スポーツ大会に向けて選手の発掘・強化を推進 指定強化選手への支援 対象者14人		
3	各種スポーツ大会の開催	直接 補助金 負担金	長野車いすマラソン大会、県・地区の障がい者スポーツ大会等を開催し、障がい者のスポーツ参加の場を提供 各種大会における障がい者の参加者総数3,350人		
4	全国障害者スポーツ大会等派遣事業	委託	全国障害者スポーツ大会等へ県選手団を派遣 鹿児島大会（10月）に約100人（役員含）の選手団を派遣		
5	障がい者スポーツ指導員の養成	委託	障がい者スポーツの普及を促進するため、専門的な知識や技能を身につけた指導員を養成 障がい者スポーツ指導員を30人養成		
6	県障がい者スポーツ協会業務支援事業	補助金	県障がい者スポーツ協会の運営費を補助し、障がい者スポーツの振興のための活動を支援 運営費（職員人件費・各種事業費）を補助		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	障がい者芸術文化活動普及支援事業		9,894 千円	9,566 千円	(予算案) (要求) 9,566 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県障がい者芸術文化活動支援センター（ザワメキサポートセンター）の運営	委託	障がい者の芸術文化活動の振興を図るため、事業所等に対する相談支援、芸術文化活動を支援する人材の育成、関係者のネットワークづくり、発表機会の創出等を実施 人材育成研修会の開催（2回）、展覧会の開催（2回）		

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	地域生活支援事業	375,625 千円	378,417 千円	(予算案) (要求) 365,319 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	手話通訳者の配置	直接	県庁及び保健福祉事務所に手話通訳者を配置し、県事業における手話通訳や県内の手話通訳者のコーディネート等を実施 各障がい福祉圏域に手話通訳事務員を配置:合計10人	
2	視覚障がい者総合支援事業	委託	視覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、身体障がい者補助犬の給付、点字・声の広報等発行、生活訓練事業等を実施 点訳・音訳による県報等の発行、新聞等の即時点訳の実施、補助犬を2頭給付	
3	聴覚障がい者総合支援事業	委託	聴覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣、字幕入りビデオライブラリーの作成等を実施 手話通訳者・要約筆記者の養成講座の実施	
4	盲ろう者支援事業	委託	重度盲ろう者に対するコミュニケーション及び移動等の支援を行う通訳・介助員の派遣及び通訳・介助員養成研修会の開催 盲ろう者通訳・介助員養成研修会の開催(受講者10名)	
5	情報保障・コミュニケーション支援研究会事業	直接	障がいのため、情報の取得や利用、または意思疎通に困難が生じている者に対する支援のあり方等を検討する研究会を運営 研究会の開催(1回)	
6	市町村地域生活支援事業補助金	補助金	市町村が実施する地域生活支援事業に対して補助 補助対象:77市町村	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	障がい者就労支援事業	126,843 千円	129,843 千円	(予算案) (要求) 142,698 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	福祉就労強化事業	委託	工賃アップの取組を支援するため、地域と障がい者就労施設の連携を深める地域連携促進コーディネーターを配置。民間の専門技能を有する人材を事業所に派遣。障がい者の農業就労を支援する農業就労チャレンジコーディネーターの設置等 地域連携コーディネーター4名、農業就労チャレンジコーディネーター3名配置	
2	福祉連携とOJTによる障がい者の就労促進事業	補助金	障がい者の一般就労を促進するため、就職前の職場実習の推進と支援機関の連携のためのコーディネートの実施及び障がい者の短期職場実習に係る経費を助成 就労連携コーディネーター1人の配置、補助金支給対象325人	
3	障がい者ITサポートセンター運営事業	委託	障がい者の日常生活の利便性向上とITを活用した就労の促進のため、IT関連サービスのサポート拠点を設置し、テレワーク普及促進のセミナー等を実施 テレワークセミナー1回、タブレット端末の利用講習会3回、訪問講習2回開催	
4	ステップアップオフィス事業	直接	知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、サポーターの個別支援により、職場定着と一般就労へのステップアップを支援 チャレンジ雇用職員を24名、障がい者活躍サポーターを12名雇用(更新職員を含む)	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	障がい者福祉センター運営事業	273,878 千円	279,078 千円	(予算案) (要求) 429,187 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	障がい者福祉センターの運営	指定管理	障がい者福祉センターの管理運営(スポーツ・文化活動)を実施 【指定管理者:(社福)長野県社会福祉事業団】 年間開館日270日	
2	障がい者のスポーツ振興	指定管理	体育館・プール・陸上競技場等の運動施設を活用しながら様々なスポーツ教室等を実施するとともに、4つのサンスポート(駒ヶ根、まつもと、佐久、ながの)を拠点に地域への出張教室等を実施 スポーツ大会6回開催、定期教室20回開催	
3	障がい者の文化芸術振興	指定管理	文化教室、文化芸能発表会や障がい者文化芸術祭の開催など、障がい者の文化芸術活動の体験・発表や文化芸術を通じた交流を目的として文化事業を実施 障がい者文化芸術祭1回、県内巡回による芸術作品展4回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	聴覚障がい者情報センター運営事業	27,658 千円	27,658 千円	(予算案) (要求) 27,803 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	聴覚障がい者情報センターの運営	指定管理	聴覚障がい者情報センターの管理運営(字幕付きDVD等の制作・貸出、福祉関係図書の貸出、生活相談及び情報発信)を実施 【指定管理者:(社福)長野県聴覚障害者協会】 字幕付きDVDの製作12本、生活相談員の配置	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
7	その他社会参加推進事業	1,142 千円	1,017 千円	(予算案) (要求) 1,017 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	情報保障・コミュニケーション支援事業	直接	パソコンやスマホ等を使って内容をリアルタイムに文字化できる音声文字変換システム(UDトーク)を県庁受付及び障がい者支援課に導入することにより、障がい者等のコミュニケーションを支援 UDトーク配置箇所2か所(県庁受付、障がい者支援課)	
2	障がい者ふれあい支援事業補助金	補助金	障がい者間の交流や社会参加の促進を図るため、外出や交流が少なくなりがちな障がい者にふれあいの場を提供する事業に対して補助金を交付 補助見込件数1件	